

# 阿賀野市 市民アンケート調査

ご記入後は、返信用の封筒に  
入れて、切手をはらず  
**12月1日(月)**までに  
ポストへ投函してください。



日ごろから市政に対してご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、このたび阿賀野市では、現行の「阿賀野市総合計画」の計画期間が平成27年度で終了するため、新しい計画を策定することになりました。総合計画とは、長期的な展望のもと目指すべき将来の姿（市の将来像）と、それを実現するために必要となる諸施策の指針を定めるものです。

また、新しい総合計画の策定に併せて「阿賀野市都市計画マスタープラン」の見直し作業に着手します。

市民の皆様のご意見を総合計画および都市計画マスタープランに反映させるために、「市民アンケート調査」を実施することとしました。お寄せいただいたご回答は、原案作成に十分活用させていただきます。

お忙しいところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成26年11月

阿賀野市長 田中清善

- 調査にご協力いただく方は、20歳以上の方から3,000人を無作為に選ばせていただきました。
- 調査の結果は統計的に処理しますので、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけすることはありません。率直なご意見をお書きください。

## ご記入にあたってのお願い

- ① 封筒のあて名のご本人がご回答ください。
- ② 回答は、直接、この用紙に記入してください。
- ③ ご記入の後、この用紙を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

**12月1日(月)** までにポストに投函してください。

★お問い合わせはこちらまで

【総合計画に関することについて】

市長政策課 企画経営係

電話：0250-61-2502（直通） Eメール：shichoseisaku@city.agano.niigata.jp

【都市計画マスタープランに関することについて】

建設課 都市計画建築係

電話：0250-61-2480（直通） Eメール：toshikeikaku@city.agano.niigata.jp

**最初にあなたご自身のことについて、お聞きします。**

①. あなたの性別は？

1. 男                      2. 女

②. あなたの年齢（年代）は？（○は1つ）

1. 20～29 歳          2. 30～39 歳          3. 40～49 歳  
4. 50～59 歳          5. 60～64 歳          6. 65～69 歳  
7. 70 歳以上

③. あなたのお住まいの地区はどこですか？（○は1つ）

1. 安田地区                      2. 京ヶ瀬地区  
3. 水原地区                      4. 笹神地区

④. あなたの主な職業は？（○は1つ）

1. 農林水産業  
2. 商業・工業・サービス業等の自営業、会社役員  
3. 会社員・公務員など  
4. パートタイマー、アルバイトなど  
5. 家事専業  
6. 学生  
7. 無職  
8. その他（                      ）

⑤. あなたの同居家族の人数は？（あてはまる人数を記入）

1. ご家族の人数は（              ）人  
2. ご家族の中に65歳以上の方が（              ）人  
3. ご家族の中に18歳以下の方が（              ）人

⑥. あなたの同居家族の構成は？（○は1つ）

1. 自分だけ                      2. 夫婦だけ（一世代）  
3. 親と子（二世帯）              4. 親と子と孫（三世帯）  
5. その他

⑦. 阿賀野市での居住年数（合併前を含む）は？（○は1つ）

1. 3年未満                      2. 3年以上5年未満  
3. 5年以上10年未満              4. 10年以上20年未満  
5. 20年以上                      6. 生まれてからずっと

**総合計画に関することについて、お聞きします。**

問1. あなたは、阿賀野市を住みやすいところだと思いますか。(〇は1つ)

1. 住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらかといえば住みにくい
4. 住みにくい
5. どちらとも言えない

問2. 10年前に阿賀野市が誕生いたしました。以前(10年前)と比べて、阿賀野市は住み良いまちになりましたか。(〇は1つ)

1. 住み良くなった
2. やや住み良くなった
3. 変わらない
4. やや住みにくくなった
5. 住みにくくなった
6. 10年前は住んでいなかったのでわからない

問3. あなたは、これからも阿賀野市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

1. これからも住み続けたい
2. 阿賀野市の近隣市町村に移りたい
3. 2以外の市町村に移りたい
4. わからない

住み続けたいと思う理由は何ですか。  
(〇は3つまで)

1. 通勤、通学に便利だから
2. 買い物などの日常生活が便利だから
3. 公共交通機関の便が良いから
4. 希望する職場があるから
5. 医療機関が充実しているから
6. 福祉対策が充実しているから
7. 教育環境が充実しているから
8. 余暇を楽しむ環境が整っているから
9. 子育て環境が充実しているから
10. 隣近所の人間関係が良いから
11. 市の発展性・将来性があるから
12. 土地柄になじんでいる・住み慣れているから
13. その他 ( )

市外に転居したいと思う理由は何ですか。  
(〇は3つまで)

1. 通勤、通学に不便だから
2. 買い物などの日常生活が不便だから
3. 公共交通機関の便が悪いから
4. 希望する職場がないから
5. 医療機関が充実していないから
6. 福祉対策が充実していないから
7. 教育環境が充実していないから
8. 余暇を楽しむ環境が整っていないから
9. 子育て環境が充実していないから
10. 地域の行事や近所づきあいが面倒だから
11. 市の発展性・将来性が感じられないから
12. 土地柄になじめないから
13. その他 ( )

問4. あなたが、阿賀野市の魅力として誇れるもの、大切にしたいものは何ですか。

(〇は3つまで)

1. 緑が多く、自然が豊かである
2. 人情味があり、人間関係が良好である
3. 歴史や伝統がある
4. 落ち着きと安らぎがある
5. 農産物や林産物に恵まれ、おいしい食品が多い
6. 災害が少なく安心して生活できる
7. 公害が少なく居住環境が良好である
8. 交通の便がよい
9. 地場産業が盛んである
10. 観光資源に恵まれている
11. ゆとりある住まい、宅地に恵まれている
12. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
13. 特になし

問5. 下の表に示した各項目は、市が取り組んでいる項目ですが、それぞれの項目について、あなた自身はどのくらい満足しているか。また、どのくらい重要だと思っているか。満足度、重要度それぞれについて、1～6の中からあてはまるものを**1つ**選び〇をつけてください。

項目	満足度					
	満足	ある程度満足	どちらともいえない	少し不満	不満	わからない
例) 〇〇の振興	1	2	3	4	5	6
<b>1. 高齢者福祉</b> 高齢者が地域の中で、生きがいを持ち、自立して生活しやすい支援が整っている。	1	2	3	4	5	6
<b>2. 障がい者福祉</b> 障がいを持つ人が、安心して生活を送ることができる支援が整っている。	1	2	3	4	5	6
<b>3. 子育て支援</b> 子どもを安全に安心して育て暮らせる支援が整っている。	1	2	3	4	5	6
<b>4. 地域での支えあい</b> 地域において、子育てや高齢者・障がい者を支えていく環境が整っている。	1	2	3	4	5	6

重要度	重要度					
	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない
例) 〇〇の振興	1	2	3	4	5	6
<b>1. 高齢者福祉</b>	1	2	3	4	5	6
<b>2. 障がい者福祉</b>	1	2	3	4	5	6
<b>3. 子育て支援</b>	1	2	3	4	5	6
<b>4. 地域での支えあい</b>	1	2	3	4	5	6

項目	満足度					
	満足	ある程度満足	やや満足 こまごま	少し不満	不満	わからない
<b>5. 健康づくり</b> 健康相談・健康診断などの病気に対する 予防対策が充実しており、健康を維持・増 進できる体制が整っている。	1	2	3	4	5	6
<b>6. 医療体制</b> 安心して暮らせる地域医療体制が整っ ている。	1	2	3	4	5	6
<b>7. 児童・生徒の安全と少子化対応</b> 児童・生徒に対する安全対策が充実して おり、少子化に対応した教育環境（学校規 模の適正化）が整っている。	1	2	3	4	5	6
<b>8. 幼稚園、小・中学校教育</b> 児童・生徒の学力向上や心の教育、国際 理解教育などの教育環境が整っている。	1	2	3	4	5	6
<b>9. 幼稚園、小・中学校の課題対応</b> 学校評議員による学校評価、介助員や教 育相談員の配置、教職員への研修の実施に より、学校が抱える様々な課題への対策が 充実している。	1	2	3	4	5	6
<b>10. 生涯学習</b> 生涯にわたって学習することができる 環境が整っている。	1	2	3	4	5	6
<b>11. こどもの健全育成</b> 健全なる青少年育成のための取り組み が行われている。	1	2	3	4	5	6
<b>12. 芸術・文化</b> 身近な場所において、芸術・文化に接し、 芸術・文化活動に参加できる環境が整っ ている。	1	2	3	4	5	6
<b>13. スポーツ</b> 生涯にわたってスポーツに取り組める 施設環境整備やスポーツ参加機会が充実 している。	1	2	3	4	5	6
<b>14. 防災・救急</b> 防災・救急体制が整っている。	1	2	3	4	5	6

重要度						
重要	やや重要	やや重要 こまごま	重要でない こまごま	重要でない	わからない	わからない
1	2	3	4	5	6	6
1	2	3	4	5	6	6
1	2	3	4	5	6	6
1	2	3	4	5	6	6
1	2	3	4	5	6	6
1	2	3	4	5	6	6
1	2	3	4	5	6	6
1	2	3	4	5	6	6
1	2	3	4	5	6	6
1	2	3	4	5	6	6

項目	満足度					
	満足	ある程度満足	どちらでもない	少し不満	不満	わからない
<b>15. 防犯・交通安全</b> 犯罪防止や交通安全のための取り組みが行なわれている。	1	2	3	4	5	6
<b>16. 消費生活</b> 消費者の苦情や相談に対する適切な指導・相談体制が整っている。	1	2	3	4	5	6
<b>17. ゴミ・リサイクル・省エネ</b> リサイクルが促進され、ごみの発生量の減少を目指し、快適な住環境の実現のための取り組みが行われている。	1	2	3	4	5	6
<b>18. 農業経営・担い手</b> 農業経営の改善と担い手の育成のための取り組みが行われている。	1	2	3	4	5	6
<b>19. 農業生産基盤</b> 農業生産の向上を図るためのほ場や農道の整備、優良農地の確保のための取り組みが行われている。	1	2	3	4	5	6
<b>20. 農産物の安定供給・地産地消</b> 生産から流通・販売までの生産体制を考慮した農産物の安定供給や地産地消、特産品の開発・生産のための取り組みが行われている。	1	2	3	4	5	6
<b>21. 林業</b> 林業振興と森林育成のための取り組みが行われている。	1	2	3	4	5	6
<b>22. 商工業</b> 商工業振興のための取り組みが行われている。	1	2	3	4	5	6
<b>23. 観光</b> 観光振興のための取り組みが行われている。	1	2	3	4	5	6
<b>24. 企業誘致</b> 企業誘致のための取り組みが行われている。	1	2	3	4	5	6

重要度					
重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	わからない
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6

項目	満足度					
	満足	ある程度満足	もう少し不満	不満	わからない	
<b>25. 都市整備</b> 調和のとれた都市整備が行なわれている。	1	2	3	4	5	6
<b>26. 居住環境</b> 良好な居住環境が形成されている。	1	2	3	4	5	6
<b>27. 水とみどり</b> 公園や緑地が適切に整備・保全されている。	1	2	3	4	5	6
<b>28. 道路</b> 生活に身近な道路網が整備されており、利便性・安全性の向上が図られている。	1	2	3	4	5	6
<b>29. 公共交通機関</b> 公共交通機関の機能が充実しており、利便性の向上が図られている。	1	2	3	4	5	6
<b>30. 上水道</b> いつでも安心して水道水を利用することができる環境が整っている。	1	2	3	4	5	6
<b>31. 下水道</b> 下水道が整備されており、水質保全や環境改善が図られている。	1	2	3	4	5	6
<b>32. 治山・治水</b> 河川の整備をはじめ、災害防止のための治山・治水対策が行なわれている。	1	2	3	4	5	6
<b>33. コミュニティ</b> 地域の人が積極的に交流し、地域の課題を自ら把握して課題の解決に向けた取り組みを行える環境が整っている。	1	2	3	4	5	6
<b>34. 交流</b> 市民が主体となり、地域間交流や国際交流が行なわれている。	1	2	3	4	5	6
<b>35. 男女共同参画</b> 男女が性別にとらわれずお互いを尊重しながら、ともに社会のあらゆる分野に参画できるための取り組みが行われている。	1	2	3	4	5	6
<b>36. 市民参画</b> 様々な分野・場面において、市民参加・参画する機会が充実している。	1	2	3	4	5	6

重要度					
重要	やや重要	重要でない	わからない		
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6

項目	満足度						重要度					
	満足	ある程度満足	いさげない	少し不満	不満	わからない	重要	やや重要	いさげない	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
<b>37. 行政改革</b> 限られた財源を最適に配分し、最小の経費で最大の効果を生む効率的な行財政運営が行なわれている。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
<b>38. 職員管理</b> 複雑化・多様化している行政需要に対応した効率的な組織運営や適正な人事管理が行なわれている。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
<b>39. 電子自治体</b> 情報技術を活用した効率的な行政運営が行なわれている。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
<b>40. 財政</b> 中長期的な展望による健全なる財政運営が行なわれている。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
<b>41. 近隣自治体との連携</b> 近隣自治体などと連携した広域的な行政サービスが行なわれている。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

問6. 阿賀野市のこれからのまちづくりで、どのようなイメージのまちが望ましいと思いますか。(〇は2つまで)

1. 子どもを産み、育てやすいまちづくり
2. 高齢者や障がい者が安心して暮らせるまちづくり
3. 健康づくりを進めるまちづくり
4. 安心安全なまちづくり
5. 日常生活が便利なまちづくり
6. 生活環境のよいまちづくり
7. 教育環境のよいまちづくり
8. 生涯学習による心豊かなまちづくり
9. 文化や歴史、伝統を大切にするまちづくり
10. 農林業を育てるまちづくり
11. 商工業を育てるまちづくり
12. 観光的な魅力を増すまちづくり
13. 支えあいと連帯を育てるまちづくり
14. 市民参加のまちづくり
15. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )



問7. 阿賀野市のこれからのまちづくりの姿（都市像）を考えると、思い浮かぶ単語（キーワード）は何ですか。

単語（キーワード）

問8. 国等の推計によると、阿賀野市の人口は今後30年間で、約1万4千人減少し、3万人程度になるといわれています。

このような人口予測を踏まえて、今後、どのようなことが必要だと思いますか。

（〇は2つまで）

【参考】 阿賀野市の人口予測（推計）

2010年

45,560人



2040年

31,809人（日本創生会議 推計）

33,172人（国立社会保障・人口問題研究所 推計）

1. 住環境の維持（空き家の有効活用や適正管理等の空き家対策）
2. 交通環境の維持（路線バスやコミュニティバス等の生活交通確保対策）
3. 高齢化対策の充実（医療サービス、福祉サービス、見守り、買い物弱者対策等）
4. 行政サービスの見直し（公共施設の再編・統廃合、事業の縮小等）
5. 子育て支援の充実（保育や教育の充実、経済的支援等）
6. 若者支援の充実（独身者の出会いの場創出、就業支援等）
7. 雇用の創出（起業支援、企業誘致）
8. 交流人口の増加（都市との交流、グリーンツーリズムの推進等）
9. 他市からの転入促進策の推進（家賃補助、住宅購入支援、まちのPR等）
10. 住宅・土地利用の規制誘導の強化  
（住宅の供給、医療・福祉・買い物等の日常生活サービス機能の集約（コンパクトシティの推進）等）
11. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

問9. 新しい総合計画の策定にあたって、およそ10年後の阿賀野市の「望ましい姿」「目指すべき姿」「進むべき道すじ」「まち（都市）づくり」などについて、ご意見・ご提案がありましたら、**ご自由**にお書きください。

引き続き、次のページのアンケートについてもお答えください。

## 都市計画マスタープランに関することについて、お聞きします。

### ■通勤・通学や普段の買い物などについて

問 10. 以下に示す(1)～(4)の項目について、あなたは主にどこで用を済ませ、どのような交通手段を利用しますか。

#### (1) 通勤・通学についてお伺いします。

最もあてはまる番号を**それぞれ1つずつ選んで**、○印を付けてください。

(ア) 通勤・ 通学先	1. 阿賀野市（安田地区） 3. 阿賀野市（水原地区） 5. 新潟市	2. 阿賀野市（京ヶ瀬地区） 4. 阿賀野市（笹神地区） 6. 新発田市	7. 五泉市	8. その他（                      ）
(イ) 交通手段	1. 自家用車（自分で運転） 3. 自転車 7. その他（                      ）	2. 自家用車（家族などの送迎） 4. 徒歩	5. バス	6. JR

#### (2) 日用品・食料品等の買い物についてお伺いします。

最もあてはまる番号を**それぞれ1つずつ選んで**、○印を付けてください。

(ア) 行き先	1. 阿賀野市（安田地区） 3. 阿賀野市（水原地区） 5. 新潟市	2. 阿賀野市（京ヶ瀬地区） 4. 阿賀野市（笹神地区） 6. 新発田市	7. 五泉市	8. その他（                      ）
(イ) 交通手段	1. 自家用車（自分で運転） 3. 自転車 7. その他（                      ）	2. 自家用車（家族などの送迎） 4. 徒歩	5. バス	6. JR

#### (3) 日用品・食料品等以外の買い物についてお伺いします。

最もあてはまる番号を**それぞれ1つずつ選んで**、○印を付けてください。

(ア) 行き先	1. 阿賀野市（安田地区） 3. 阿賀野市（水原地区） 5. 新潟市	2. 阿賀野市（京ヶ瀬地区） 4. 阿賀野市（笹神地区） 6. 新発田市	7. 五泉市	8. その他（                      ）
(イ) 交通手段	1. 自家用車（自分で運転） 3. 自転車 7. その他（                      ）	2. 自家用車（家族などの送迎） 4. 徒歩	5. バス	6. JR

#### (4) 病院・医院への通院についてお伺いします。

最もあてはまる番号を**それぞれ1つずつ選んで**、○印を付けてください。

(ア) 行き先	1. 阿賀野市（安田地区） 3. 阿賀野市（水原地区） 5. 新潟市	2. 阿賀野市（京ヶ瀬地区） 4. 阿賀野市（笹神地区） 6. 新発田市	7. 五泉市	8. その他（                      ）
(イ) 交通手段	1. 自家用車（自分で運転） 3. 自転車 7. その他（                      ）	2. 自家用車（家族などの送迎） 4. 徒歩	5. バス	6. JR

■阿賀野市のまちづくり（都市整備）について

問 11. 今後は大きく人口が減少し高齢化がさらに進んでいくことで、税収の減少、高齢福祉等に係る財政負担の増加、1人あたりの公共施設の維持管理費の増加などが予想されます。こうした中で、今後の市街地開発はどのようにあるべきと考えますか。(〇は1つ)

<p style="text-align: center;"><b>A</b></p> <p>無秩序な開発の拡散を抑え内部の質を高めていくべき</p>	1 Aに近い	2 やや Aに近い	3 やや Bに近い	4 Bに近い	<p style="text-align: center;"><b>B</b></p> <p>積極的に郊外へ開発を拡大していくべき</p>
---	-----------	-----------------	-----------------	-----------	---

問 12. 生活環境を守り機能的な都市活動を確保するために適用されている土地利用規制（建物の用途、面積、高さなどの規制）について、あなたはどのようにお考えですか。(〇は1つ)

1. 規制を強くすべき
2. ある程度は規制が必要
3. 現状の規制のままで良い
4. 規制を緩めるべき
5. その他 ( )

問 13. 道路の整備について、特に重要だと思う項目はどれですか。(〇は2つまで)

- |                   |                               |
|-------------------|-------------------------------|
| 1. 国道49号バイパスの整備   | 2. バイパス以外の幹線道路の整備             |
| 3. 身近な狭い道路の改善     | 4. 舗装修繕などによる段差等の解消            |
| 5. 歩道等の歩行者優先道路の整備 | 6. 街路樹・植栽の推進                  |
| 7. 消雪パイプ等の雪対策     | 8. 道路照明の整備                    |
| 9. 案内板や誘導標識の整備    | 10. 交通安全施設（カーブミラー、ガードレール等）の整備 |
| 11. その他 ( )       |                               |

問 14. 「災害に強いまちづくり」を進めるために何が必要であると思いますか。(〇は2つまで)

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1. 道路、橋等公共施設の安全性確保 | 2. 建築物の耐震性の向上    |
| 3. 密集市街地での延焼防止の対策  | 4. 身近な避難場所の確保    |
| 5. 避難場所の耐震化        | 6. 避難路の安全性確保     |
| 7. 自主防災組織の強化       | 8. 消火栓などの非常用施設整備 |
| 9. 行政等からの防災情報の発信   | 10. 食料の備蓄やトイレの確保 |
| 11. その他 ( )        |                  |

問 15. 「良好な景観形成」を進めるために何が必要であると思いますか。(〇は2つまで)

1. 建物の高さや色彩等を規制し外観に統一感を持たせる
2. 宣伝看板などの屋外広告物の大きさやデザイン等を規制する
3. 水・緑など良好な自然的景観の保全と調和
4. 歴史的建物や施設などの保全活用
5. 電線類の地中化により解放的な空間をつくる
6. 公共施設の緑化や街路樹等を整備する
7. 個人の庭での植栽や生垣化を推進する
8. イベントや広報などを通じて市民や事業者の景観意識を高める
9. その他 ( )

問 16. 阿賀野市が今後魅力ある都市として発展していくため、特に重要なことは何だと思いますか。  
(〇はいくつでも)

1. 新病院建設と併せたJR水原駅前通りや周辺地区の整備
2. 既存商店街の活性化
3. 雇用の場の確保のための新たな産業の創出や企業誘致
4. 国道49号バイパスを活かした交流拠点、地域振興拠点の整備
5. 定住人口を確保するための住宅の整備
6. 空き家や空き地を活かしたまちづくり
7. 農村集落における都市との交流の推進
8. 既存の温泉、自然、瓢湖、テーマパークなどの観光機能の強化充実
9. 地域の歴史・文化・伝統等の地域資源を活かした観光交流機能の充実
10. 観光拠点を結ぶ道路、交通ネットワークの整備
11. その他 ( )



ご協力ありがとうございました。  
この回答票は、同封の返信用の封筒に入れて**12月1日(月)まで**に、切手を貼らずにポストに投函してください。